

つくし野中だより

第6号2023、9、11

校長挨拶

柳田 拓史

8月31日始業式より

全校生徒の皆さん。おはようございます

今年の夏は、例年にも増して猛暑が続き、私たちの暮らす東京都も、連日のように熱中症警戒アラートが発令されました。その影響により、本校の部活動も、屋外での活動が大幅に制限されて、生徒の皆さんにはご迷惑をおかけいたしました。また、台風6、7号が日本列島を縦断したことによる大きな被害が、連日報道されました。もしかしたら、皆さんの中にも直接、または間接的に台風による影響を受けた人もいるかもしれません。

これらを踏まえて、今日こうして始業式を迎え、全校生徒の皆さんの元気な姿が揃ったことは、単なる偶然ではなく、皆さん自身はもとより、ご家族をはじめとする、皆さんを取り巻く方々の、生命や安全に対する小さな配慮の積み重ねのお陰です。そのことに、心より感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

さて、今日は2学期の始めにあたり、石井光太さんという方がお書きになられた「地球村の子供たち」という本より、少しお話をしたいと思います。このタイトルの本は、本校の図書室に4冊置かれています。どれも副題がついており、「平和」「マイノリティ」「生命」「格差」とそれぞれ書かれています。今日お話しするのは、その中から副題に「平和」と書かれている本からのお話です。

この本の冒頭は、このように始まります。

「平和は、当たり前のもなのだろうか。君たちは、いろんなところで「平和」という言葉を耳に思う。学校で、家庭で、テレビで、ゲームで教えられるほど聞いてきたに違いない。もし、日本は平和かと尋ねられれば、君たちの多くはこう答えるはずだ。「はい、日本は平和です。」では、その平和はだれが、どうやってつくり、支えているのだろうか。」という書き出しです。

それに続いて、それとは裏腹に、人類の歴史を振り返ると、争いの連続だったことが記載されており、その原因として、**「正しいのは私たちだ。おまえたちが間違っている」と自分の主張を押し通そうとする姿勢が挙げられている。」**と書かれています。

では、人類はこの先も未来永劫、争いの絶えない社会を形成していくのか？という問いに、作者は2つの解決策を示しています。

1つは**「対話」**・・・こんな風に本には書かれています。

「対話とは、それぞれが自分の考え方を相手にきちんと伝えることで、お互い理解し、協力して新しい結論をだすことだ。話し合いによって、よりよい未来を作り出す方法が対話だ。」

もう1つは「思いやり」

「人のために、自分に何が出来るだろうと考えることだ。人と人の関係で言えば、相手を助けること。国と国の関係で言えば、他国への支援だ。思いやりをもって他の人や国と接していれば、相手も自分や日本のことを思いやってくれる。こうした積み重ねが平和を生む。」と書かれていました。

しかし、2023年8月現在、人類は多くの紛争を抱え、地球の未来に大きな影を落としています。でも私はその現実を直視しながら、どうしたら皆さんが笑顔で暮らせる、平和な社会・学校を築くことが出来るのか。それを真剣に考える責任が、皆さんより年齢や経験を重ねた私たち大人にはあると思います。

だからこそ、今日から始まる2学期の、つくし野中学校での全ての学びが、これからの世の中を良くしていくための基礎となること、そして、学校生活の様々な場面で「対話」や「思いやり」を経験できる場面を創り出していくことに、最善を尽くしていこうと思うのです。

最後に、この本の結びを紹介して、お話を終えたいと思います。

「今後日本が、そして世界が平和を守れるかどうかは、私たちが「対話」と「思いやり」を身につけられるかどうかにかかっている。だからこそ、家で、学校で、社会で相手の気持ちを考えて何かをする、ということを実行に移してほしい。その先に、必ず誰もが望む「平和な世界」があるはずだ。」皆さんと共に実り多い2学期にしていきたいと思います。

頑張るつくし中生！

◎ペスカドーラ町田 U-18

青砥 圭汰 第10回全日本U-18フットサル選手権大会 準優勝

◎日本学生油絵会

松本 美咲 第73回学展 作品名「私の世界」 中学部入賞

◎吹奏楽部

第63回東京都中学校吹奏楽コンクールA組 銀賞

◎テニス部女子

第40回ジュニアティームテニスチャンピオンシップ小中学校の部女子

つくし野中学校Aチーム 準優勝、Aブロック優勝

つくし野中学校Cチーム Bブロックコンソレーション優勝

つくし野中学校Dチーム Cブロックコンソレーション優勝

◎テニス部男子

多摩地区中学校テニス大会男子団体 第5位

◎陸上部

第69回全日本中学校通信陸上大会

女子共通走高跳 第4位 1m51 押田 心寧 女子共通走幅跳 第1位 5m37 上田 優香

第69回全日本中学校通信陸上競技東京都大会

男子1年走幅跳 第4位 5m20 西大 奏良

第70回はちおうじ T&F トライアル

男子中学1年 100m 第6位 12秒56 西大 奏良

男子中学1年 100mH 第8位 20秒22 篠原 悠斗

男子中学1, 2年 砲丸投げ 第5位 8m58 平賀 翔

男子共通 400m 第4位 56秒34 平田 優大

男子中学3年 走幅跳 第5位 5m55 福永 權生 第8位 5m34 福永 大暉

男子中学1年 4×100m 第4位 51秒35 古田 想真、西大 奏良、山口 純、前田 陽音

女子中学1年 4×100m 第7位 56秒88 菅原 麻那、染谷 雫月、大沼 希綺、藤本 穂里

すずかけ教室（仮称）の新設について

本校では、現在のステップアップ教室に代わり、新たにすずかけ教室（仮称）を10月3日（火）より、以下のように開設いたします。目的、内容等ご一読いただき、お子様の入級をご希望される場合は、ホームページより、入級申込書をダウンロードしていただき、担任までご提出ください。

1、目的

心身の様々な状況により、教室での授業等に参加出来ない生徒に、多様な学習・生活の場を提供し、生徒の健全育成を図る。

2、教室の名称及び場所

名称：「すずかけ教室」（仮称） 場所：当面は校長室

3、通級時間及び曜日

時間：午前9時～12時 曜日：火曜、木曜、金曜（週3日）

※登下校時間につきましては、この時間内の範囲でご相談させていただきます。

4、担当者

校長（柳田）、副校長（安田）、副校長補佐（加藤）、特支教育支援員（野田）
学習支援ボランティアの方（現在募集中です）

5、入級の手続き

（1）入級申込書の提出（9月22日（金）までを第一次募集期間とします。）

（2）入級面接の実施（管理職、担任、お子様）

※面接を通じて、登校日や時間、学習内容等について相談をいたします。

6、活動内容

（1）クロムブックを活用した学習

（2）本人持参または学校から提供可能な教材の学習

（3）読書

（4）その他

7、登下校について

（1）9時～12時の範囲内で、お子様が決めた時間、曜日に登校します。

（2）服装は原則として標準服といたしますが、ご事情がある場合はご相談ください。

※ご不明な点がございましたら、本校副校長（安田）までお問合せください。

I組（日本文化）

9月1日（金）五條詠雪先生を講師にお招きしての日本舞踊教室。合唱曲「ほらね」の音楽に合わせて、扇子を片手に、踊りました。先生のお手本を拝見した時は難しく感じましたが、先生のご指導とI組の皆さんの意欲とで、最後は一曲通して踊ることが出来ました。発表の日がとても楽しみです。



ことばらんどショートショート（2年生）

「短くて不思議な物語を作ろう」を目標に作家の田丸雅智さん、町田文学館の方にご指導いただき、2年生全員が、ひとつの単語から発想を広げながら、ショートショートに取り組みました。最後の発表では、ユニークかつ「なるほど」と思わせる作品の数々に、中学生のもつ柔軟な思考力にただただ感心させられました。言葉が泉のように湧き出てくる空間に身を置くことが出来て、幸せな時間でした。



10月の行事予定

- 10月 2日（月）全校朝礼、安全指導、一斉委員会
- 3日（火）合唱練習始
- 5日（木）避難訓練
- 6日（金）第2回進路説明会（3年生）、英語検定試験
- 10日（火）心のアンケート
- 12日（木）合唱リハーサル
- 14日（土）数学検定試験
- 17日（火）マラソン大会試走（I組）
- 18日（水）合唱祭前々日準備
- 20日（金）合唱祭
- 24日（火）教育相談始（3年生）
- 25日（水）午前授業
- 26日（木）小中交流会（I組）
- 28日（土）フェスタ48
- 30日（月）薬物乱用防止教室（1年生）
- 31日（火）連合体育大会